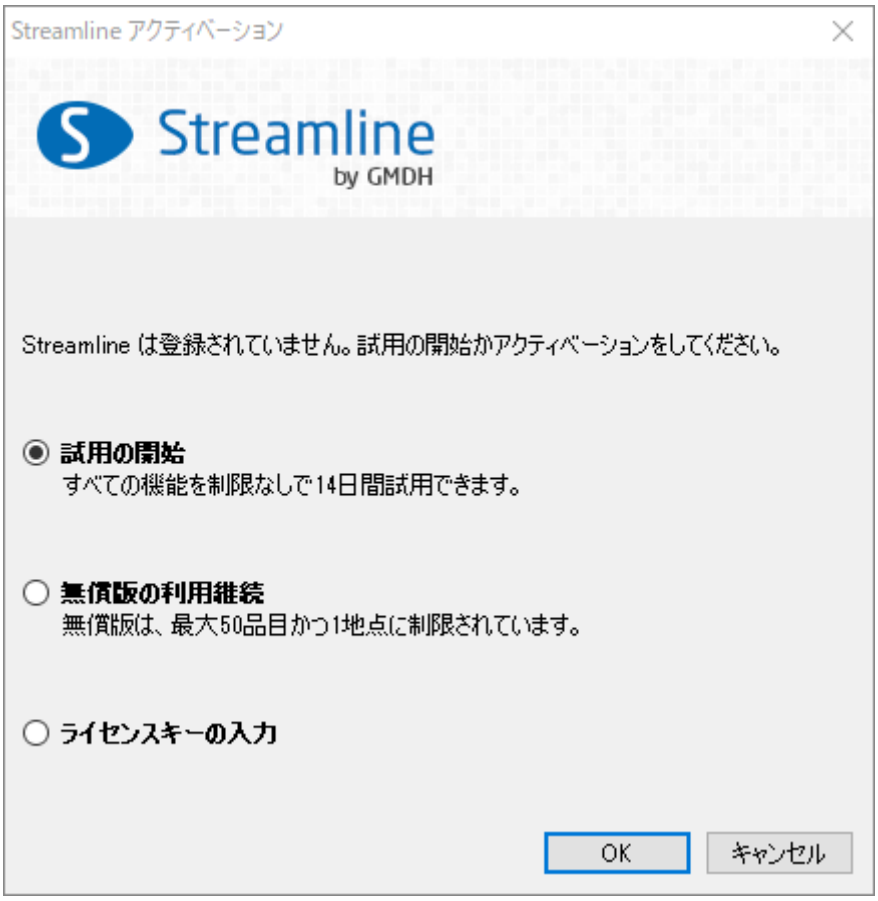
# 1.3. ソフトウエア アクティベーション

初回起動時にアクティベーションウィンドウが表示され、モード選択が質問されます(下記の図を参照)。




- **試用の開始**オプションは、すべての機能を制限なしで14日間試用できる*試用*モードでアクティベーションをします。
- **無償版の利用継続**。デフォルトです。無償版モードでは、データインポートが最大50品目かつ1地点に制限されています。このオプションの選択、あるいはダイアログの**キャンセル** ボタンをクリックするとGMDH Streamlineは*無償版* モードで実行されます。
- **ライセンスキーの入力**。お手持ちのライセンスキーを入力し、GMDH Streamlineを*ライセンス*モードでアクティベーションをする場合、このオプションを選択します。アクティベーションが成功すると、サブスクリプション期間中はGMDH Streamlineを制限なしで利用できます。



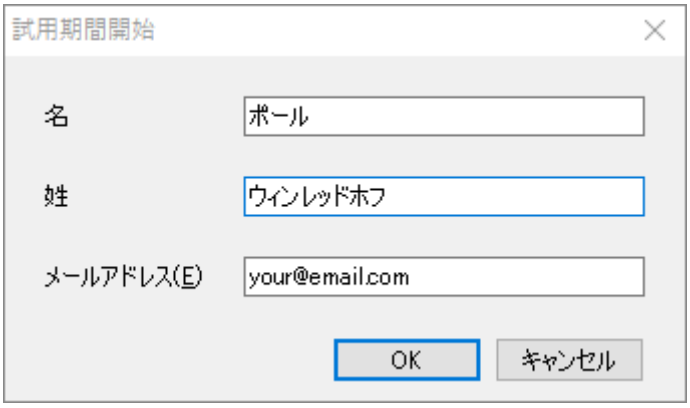
*試用* または*ライセンス* モードのアクティベーションには、インターネット接続環境が必要です。

## 試用版

次の手順に従い、試用期間を開始します。:

1. アクティベーション ウィンドウの**試用の開始** オプションを選択します。
2. **OK**をクリックします。

3. **試用期間開始** ウィンドウにて、ユーザーの姓と名とメールアドレスを入力し、**OK**をクリックします(下記の図を参照)。




試用期間終了後、*無償版* モードに変更されます。

*試用*または*ライセンス*モードで作成したプロジェクトに、50品目と1地点を超えるデータがある場合、*無償版*モードでは保存できないことがあります。

最初に*無償版*モードにて評価を開始した場合、後から*試用*モードに切り替えることができます。メニューより**ヘルプ > 14日間の試用期間開始**を選択して、切り替えます。

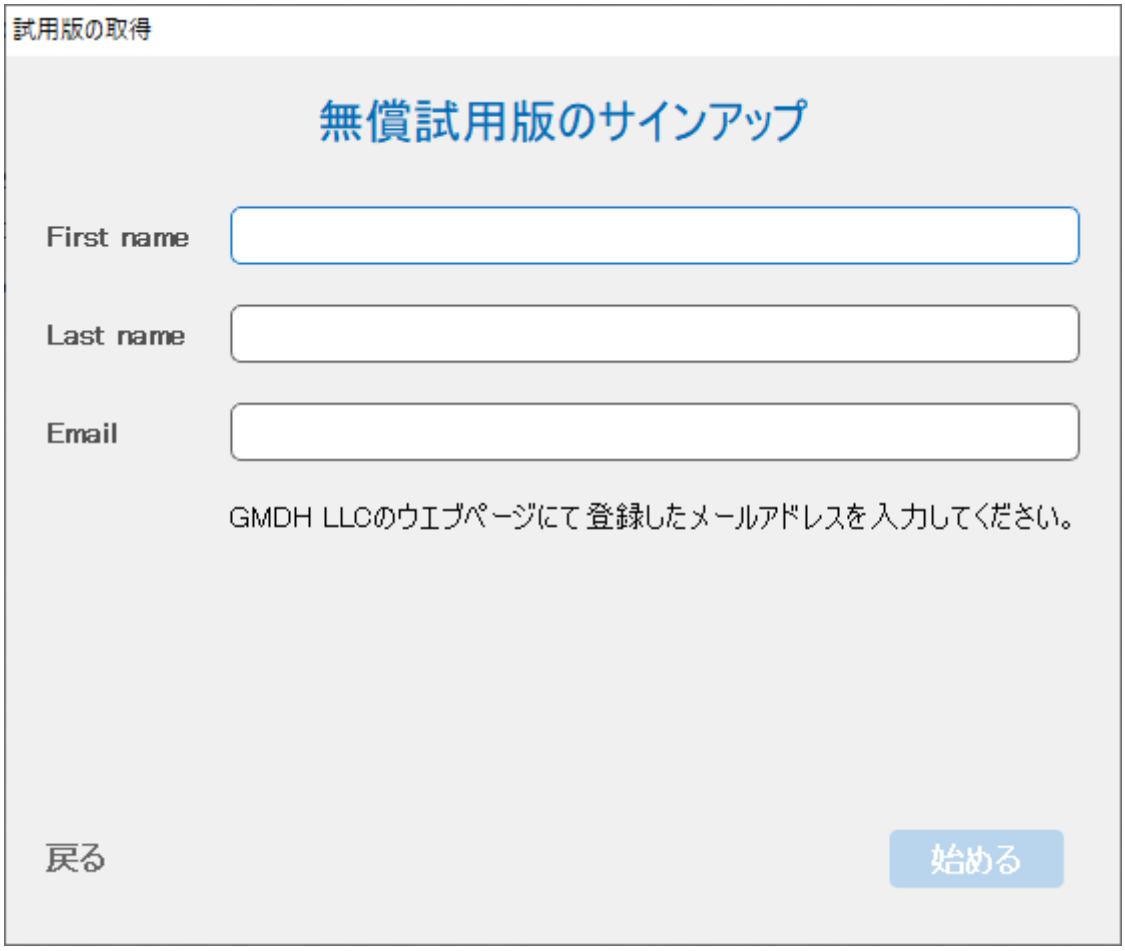
# 無償版

*無償版*は50品目と1地点の制限がありますが、利用期間に制限はありません。*無償版*を継続して利用する場合、**無償版の利用継続**オプションの選択します。

次の手順に従い、*無償版*をアクティベーションします。:

1. アクティベーション ウィンドウの**無償版の利用継続**オプションを選択し、**OK**をクリックします。

2. 下記の図のフォームに情報を入力します。

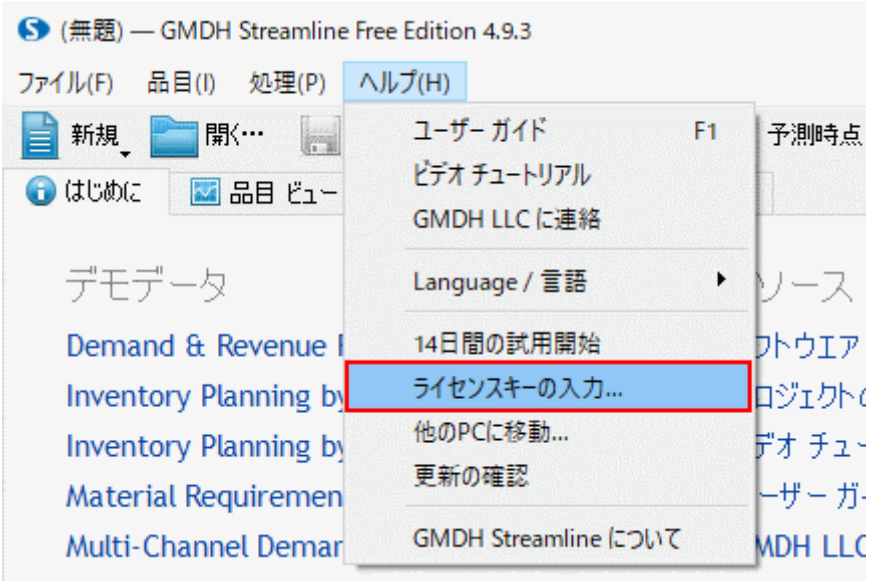



3. **OK**をクリックします。

# ライセンス版

次の手順に従い、*ライセンス版*をアクティベーションします。:

1. メニューより**ヘルプ** > **ライセンスキーの入力**を選択し、アクティベーション ウィンドウの**ライセンスキーの入力 オプション**を選択します(下記の図を参照)。




2. 下記の図のフォームに情報を入力します。




3. GMDH Streamlineがアクティベーションされます。:




次へ: 他のPCへのライセンス移動

PDFダウンロード

From:
https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ - **GMDH Streamline Docs**

Permanent link:
**https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:software-activation**

Last update: **2020/09/26 09:18**